

長畑ひろのり News vol. 184



2月定例議会における質問①

・四条畷駅周辺整備事業について

【長畑質問】 大東市が行っている四条畷駅周辺整備事業計画の完成予定はいつか。

【総合政策部長答弁】 平成25年度から令和4年度までと想定していたが、進捗状況を踏まえ、令和7年度まで延伸していると聞いている。

【長畑質問】 四条畷学園の中央を横切るように東西に走る一方通行の道路（A）の供用廃止は、いつ頃の予定か。

【総合政策部長答弁】 大東市は令和7年度の工事完成をめざし都市計画道路（B）を整備中で、それらが完成し供用開始した後に廃止、併せて、コンビニ東側にある住宅前まで（Cの矢印位置）既存の道路が残るものの、道路幅員等を変更する予定はなく、また、廃止する道路の東側にも医療機関が存在することから、一部、道路が残る予定と聞いている。

【長畑質問】 となると、今まで一方通行（A）を通っていたバスのルート、またバス停はどうなるのか。

【総合政策部長答弁】 整備中の都市計画道路（B）より進入し、駅前を通り、これまでと同様に（角にマクドナルドのある）楠公通りを抜けていくと聞いている。

またバス停については、駅前でバスが停まれる形になると聞いているが、停留所となるのか降車場になるのかは民間バス会社で検討中と聞いている。

【長畑質問】 となると、完成予想図通り駅前にバスが停まるだけのスペース（D、E）は空けておくのか。

【総合政策部長答弁】 バスが停まれるスペースを設けると聞いている。

【長畑質問】 当初は四条畷駅西側にもロータリーができ、タクシー乗り場も西側に移ると聞いていたがその通りか。また、完成は東側ロータリーと同じ時期になるのか。（参照：裏面の画像）

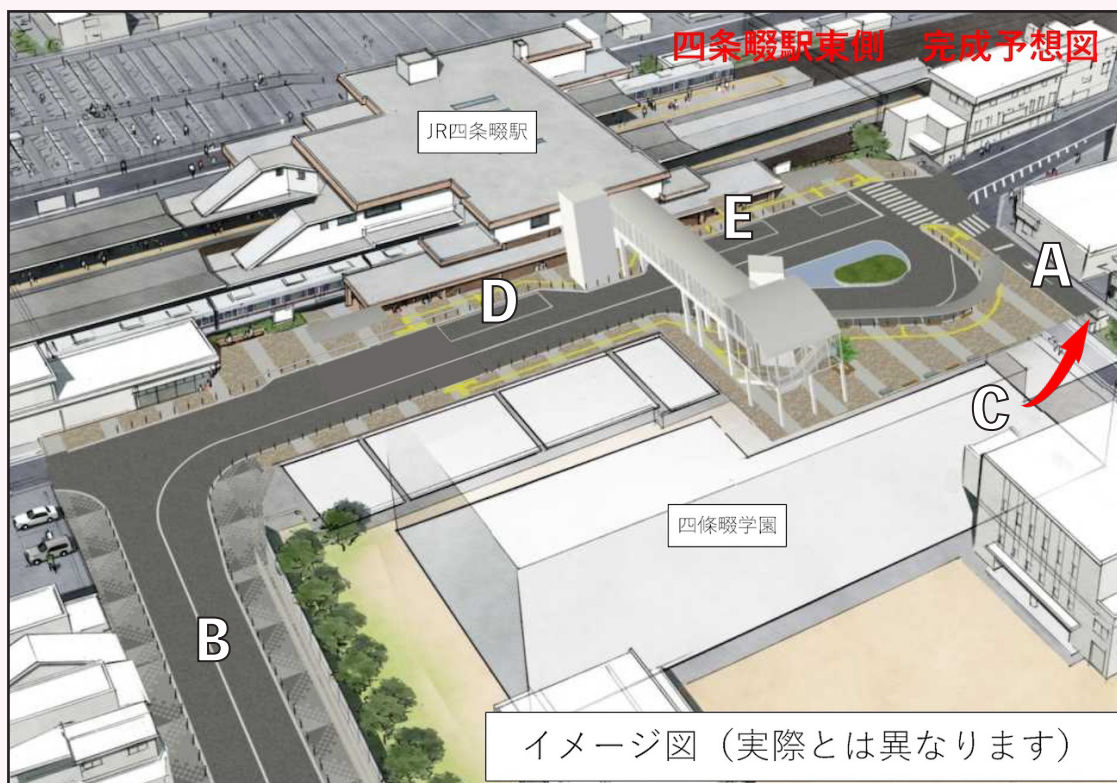
【総合政策部長答弁】 タクシー用ロータリーは、西側イメージ図（裏面参照）のようにできると、東

側にもタクシー乗り場ができ、令和7年度中に供用開始予定と聞いている。

（裏面へ続く）

※答弁に何度も出てくる「聞いている」は、「大東市側から聞いている」の意味です。

※左と裏面の画像は、大東市公式サイトより引用。但し、質問と答弁の内容を分かりやすくするため、赤い矢印とアルファベット（A～E）を加えました。



イメージ図（実際とは異なります）

文章は、弱視の方にも読みやすい可読性に優れたユニバーサルデザインフォントを使用しています。

公式サイト（4コマ漫画も掲載中）

<http://nagahata.jp>



日々の主な活動



政治以外の話題



長畑ひろのり事務所 Fax 050-3173-0081

e-mail sky@nagahata.jp



【長畑要望】 本市西部地域は、線路で東西に区切られているので、四条駅西側にタクシー乗り場ができることは利便性の点からも嬉しい改善。

バス停の乗り場と降り場が異なるのは良くあること。本市としても、四条駅へ来るバスについては、駅前にバスを停めるスペースが2台(D、E)しかないので乗り場は今の場所で仕方ないとしても、降り場についてはバスが四条駅前を通り過ぎて行くのではなく、四条駅前で降りられるよう、民間バス会社へ働きかけて頂くことを要望する。

・読書通帳について

【長畑質問】 私が平成27年12月定例議会で導入を要望していた読書通帳、財政状況の厳しい当時の考え方は、安価なものが出て容易に購入できるなら検討を進めるとのことでした。そこで、財政状況が良くなっている現在、導入についての考えは。

【教育部長答弁】 読書通帳は、図書館内に銀行のATMのような機器を設置し、専用の手帳に貸出履歴を記録するシステムのこと。令和元年度の図書館システム更新時に調査研究を行ったが、経費等に課題があると考え導入を見合わせた。

【長畑質問】 先ず、読書通帳を導入するには、図書館と学校図書館との連携は必須。これは以前の一般質問でも当時の部長がこの点は明らかにされている。では、読書で得られる効果は。

【教育部長答弁】 語彙力や読解力などの国語力の向上、また、学齢期の子どもにとっての読書は物語から得られる種々の感情、共感や疑似的体験は豊かな心や想像力の源になるとともに、学習の本から得られる知識は貴重な財産として学校生活での現実の体験と相まって生きる力の育みに繋がる。

【長畑質問】 導入している他市では、母子健康手帳交付時に読書通帳を渡している事例があるが。

【子ども未来部長答弁】 子ども未来部の所管では、つどいの広場や親子教室、おもちゃの貸出しなど、乳幼児期からの取組みを通じて、親子のふれあいを主旨とした子育て支援を行っている。

これら子育て支援の取組みと提案の読書通帳との



関連性としての明確な答弁はできないが、どのような形であれ、乳幼児期に親が子に読み聞かせた本の記録、足跡が残ることは、子どもが成長しても親子間で絵本の読み聞かせという共同作業があったことが共有されることにもなり、親子の愛着が育まれるなどの想像はできる。

ひろのり物語(港区編 ②)

絵: 長畑ひろのり

園で白雪姫の劇をすることに

王子様役に
抜てき
されました

ぼくは
王子

眠っている白雪姫の手の甲に
キスをするシーンがあり

白雪姫が
眠りから
覚めないの

いやー

むりやー

王子様の予定が

実際の写真

7人の小人役で元気に踊りました

市長は、令和6年度市政運営方針において、未来への投資に向けた取り組みを積極的に実施していく予算にしていると述べられた。残念ながら来年度の予算に読書通帳は組み込まれていないが、その思いが続くのであれば、令和6年度に読書通帳導入を検討し補正予算を、もしくは、令和7年度予算に組み込んで頂くことを要望する。